

## ◆なぜ税が必要なのだろう？

国や地方公共団体では、私たちが健康で豊かな生活を送るためにさまざまな公共サービスや公共施設を提供しています。

例えば、毎日利用している通学路を考えてみましょう。道路や信号がなければ、私たちは安全に通学できません。また、企業などの経済活動にも支障をきたします。

一方で、道路をつくったり信号を設置したりするには、たくさんの費用がかかります。

このように、すべての国民に必要な不可欠な公共サービスや公共施設を提供するために、国や地方公共団体が、その費用を税という形で集めているのです。

## 国民の義務



### 日本国憲法第30条

「国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負ふ（う）。」

税は、国を維持し、発展させていくために欠かせないものですから、憲法でも、税を納めること（納税）は**国民の義務**と定めています。この**納税の義務**は、**勤労の義務**、**子どもに普通教育を受けさせる義務**とならんで**国民の三大義務**のひとつとされています。

## ◆税はどのように決められるのだろう？

### 租税法律主義～国民主権のもとでの税～



### 日本国憲法第84条

「あらたに租税を課し、又は現行の租税を変更するには、法律又は法律の定める条件によることを必要とする。」

民主主義国家である日本では、税に関する法律は国会によって定められています。

選挙で選ばれた国民の代表者（国会議員）が、国会で話し合って税の集め方や使い道を決めているのです。

また、地方公共団体の税である地方税も同様に、議会が定める条例で決められています。



国会  
〔提供：衆議院〕



県議会（山梨県）

### なぜ議員を選ぶことが大切なのだろう？

---

---

---

---

---



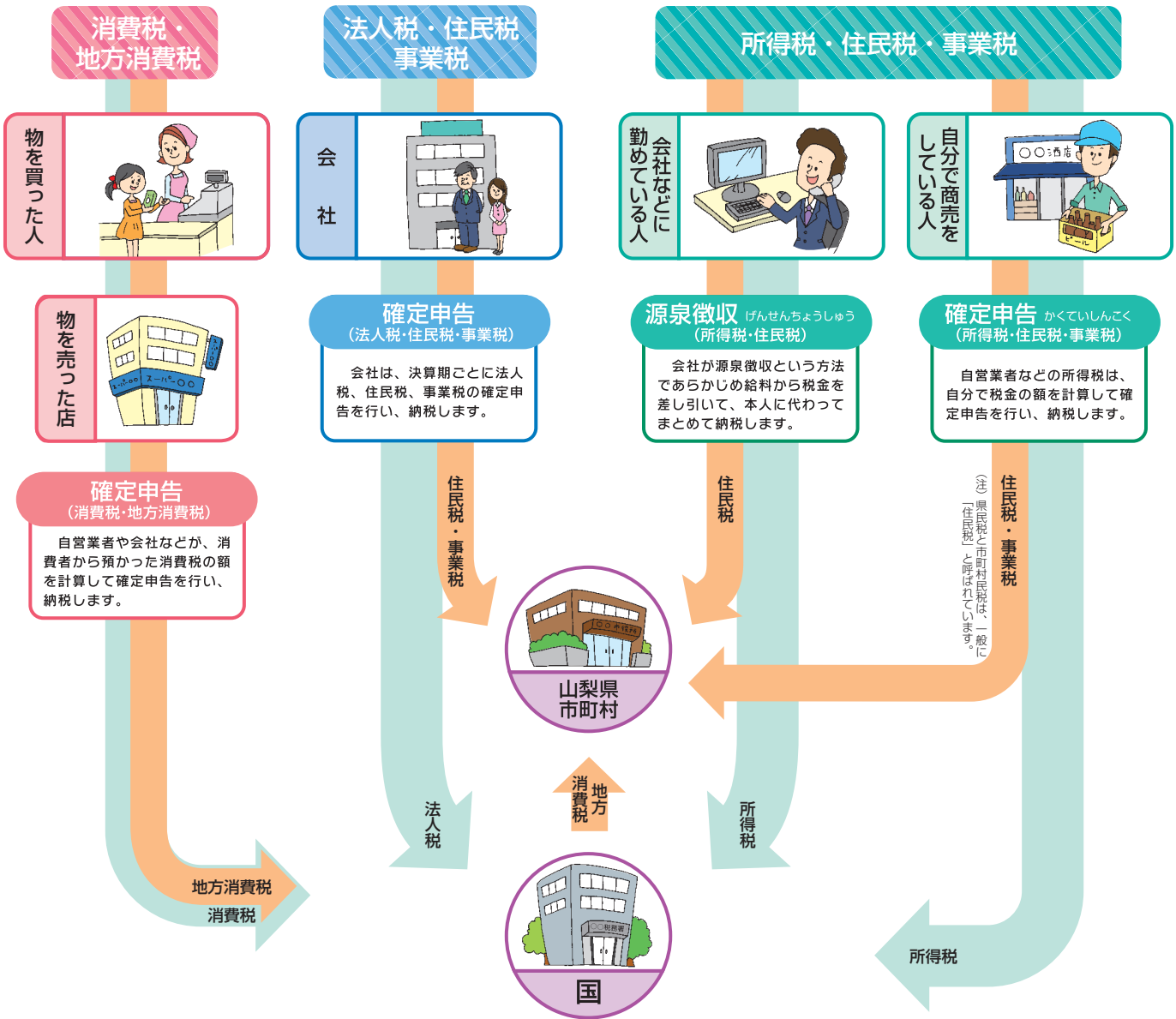
選挙で議員を選ぶことは大事なことなんだ。

18歳から選挙権があるんだよ



# ◆ 税はどのように納めるのだろう？

税の種類や納税の方法は、人によって異なります。



# ◆ どんな税があるのだろう？

税にはたくさんの種類があり、私たちは暮らしの中で、いろいろな場面において税を納めています。また、税には、国に納める「国税」と地方公共団体に納める「地方税」とがあります。地方税はさらに山梨県に納める「県税」と市町村に納める「市町村税」に分けられます。

		直接税 (税を負担する人が直接納める税)	間接税 (税を負担する人とそれを納める人が異なる税)
国税	道府県税	所得税 法人税 相続税 贈与税など	消費税 酒税 印紙税 自動車重量税など
	市町村税	県民税 事業税 自動車税など	地方消費税 県たばこ税 ゴルフ場利用税など
地方税	市町村税	市町村民税 固定資産税 軽自動車税など	入湯税 市町村たばこ税など

## 税の公平性

所得税などは、所得が多くなればなるほど高い税率を適用する累進課税の方法が採られています。消費税などは、所得に関係なく、同じ税率を適用して税を負担しています。この場合、所得の低い人ほど所得に占める税負担の割合が高くなる傾向 (逆進性) があります。複数の税を組み合わせ、国民の間で公平に負担されることが求められます。